

組織名	随分附地域資源保全会				
対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
[農地維持] 25 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)
[資源向上] 25 ha	4.7 km	1 km	7.6 km	2 箇所	□ 資源向上 (多面的機能の増進)
農業者 約	50 名	活動開始年度	平成 26 年度	活動	5 年目
農業者以外の構成団体	随分附老人会				
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の東部に位置し、昭和40年代の圃場整備事業によって整備された水田地帯と、昭和50年代に畑地総合整備事業によって整備された花卉栽培を中心とした畑地地帯です。 この事業を始める以前からも7つの自治会が一体となり農業用地や生活環境の維持管理に努めてきました。</p>				

◆上半期の活動報告◆

平成30年 4月21日(土)



用水路・農道側溝の清掃・泥浚いを実施した。

平成30年 7月22日(日)

ため池(西池)の路肩・法面などの草刈りを実施した。




平成30年 8月 9日(木)



大雨降雨後に各施設の点検を実施した。

異常気象時の対応作業

平成30年10月 1日(月)



大雨降雨後に各施設の点検を実施した。

異常気象時の対応作業

◆今年から新しく取り組んだこと◆

「花と緑のまちなみコンテスト」グランプリ

《団体・企業部門》

随分附老人会 富田 節子さん(随分附・活動人数10名)



【植物の種類】
マリーゴールドオレンジ、サルビア、アゲラタム、トランプジュウム、コキア

花壇の場所と花のバランスを工夫しました。6月に植えましたが、今年は水かけが大変で、草取りも4回程おこないました。花は暑さにも負けずに咲いてくれました。老人会のメンバーも猛暑の中、頑張ってくれました。

◆今後の展望◆

今年は5年次となり、懸案事項の解決に向けて活動を続けている。
特定外来生物のオオフサモの除去作業を進め、アレチウリなどの繁殖状況に注視していく。

◆平成30年度下半期のスケジュール◆

11月	事業報告会資料作成・報告
12月	事業報告会・事務研修会
	事業経過確認・事業検討
1月	草刈り・芝焼き
2月	農用地等点検作業
3月	事業経過確認・事業計画